

M1 の大江航志さんが応用生態工学会第 26 回大会で優秀ポスター発表賞を受賞

大学院理工学研究科理工学専攻環境建設工学コース・博士前期課程 1 回生の大江航志さん（保全生態学研究室）が、2023 年 9 月 20 日～23 日に開催された応用生態工学会第 26 回京都大会にて優秀ポスター発表賞を受賞しました。

発表は、愛媛県重信川で底生動物群集の長期変動と出水攪乱の発生状況を調査した結果に基づく内容でした。過去に発生した複数の出水イベントを対象に、底生動物の応答に関する一般性の高い知見を示したことが、今後の河川生態系保全に役立つ成果として特に認められ、今回の受賞となりました。

おめでとうございます。

【発表情報】

大江 航志・太田 克哉・三宅 洋

長期データを用いた出水攪乱に対する底生動物群集の応答の把握
応用生態工学会第 26 回京都大会（ポスター発表）

【大会ウェブサイト】

<https://confit.atlas.jp/guide/event/eces2023/top>

